



Flash News

フラッシュ ニュース

第132号

5月30日

みえ防災・減災センター

三重県・三重大学 みえ防災・減災センター「防災・危機管理トップセミナー」

講堂において、「三重県・三重大学 みえ防災・減災センター」主催の初セミナーが開催されました。基調講演では、県独自の地震被害想定調査に関わった工学研究科の川口 淳准教授が、想定される様々な被害状況に対し「各市町に沿った対策が必要」と指摘し、みえ防災・減災センターの機能について説明しました。また、事例紹介では、医学部看護学科の磯和勅子教授が、研究室での調査結果をもとに災害時要援護者に対する支援体制について講演しました。県内29の自治体から市長、町長、防災担当幹部職員の方々の出席があり、今後予測される南海トラフ地震などに備えて共通認識を持ち、地域防災力を高める有意義な機会となりました。



5月31日

人文学部

忍者・忍術学講座 in Tokyo ～忍者発祥の地・伊賀から～

東京日本橋にある三重テラスにおいて、標記講座が開催されました。東京で初の講座開催にも関わらず満席になるほど盛況で、一般の方の忍者への関心の高さが伺えました。人文学部の吉丸雄哉准教授から開会の挨拶と講師の紹介があり、続いて、同学部の山田雄司教授が「忍者研究の最前線」と題して忍者の歴史やイメージ上の忍者と実際の忍者の違いについて講演しました。次に、川上仁一社会連携特任教授が「伝承される忍者」をテーマに講演・実演を行い、会場からは川上社会連携特任教授の素早い動きに何度も歓声が上がりました。最後に、後藤 基人文学部長からの閉会の挨拶で締めくくられ、盛況のうちに終了しました。



6月3日

社会連携研究センター

第11回 三重大学先端研究シンポジウム

大阪大学中之島センターにおいて、標記シンポジウムが開催されました。内田淳正学長から主催者挨拶があり、その後、チョーヤ梅酒(株)代表取締役会長の金銅幸夫氏から「小さなオンリーワン企業～梅農家との絆～」と題した特別講演がありました。続いて、西村訓弘副学長(社会連携担当)から地域イノベーション学研究科の紹介および地域戦略センターの取り組みについて、人文学部の塚本 明教授、藤田達生教育学部長、人文学部の山田雄司教授からそれぞれ研究内容について紹介があり、約160人の参加者は本学の最先端の研究内容に熱心に耳を傾けました。



5月28日～6月3日／総務チーム広報室

第7回「大学は美味しい!!」フェアに出展

新宿高島屋において、大学発の美味しいものを紹介する標記フェアに本学が3年ぶりに出展し、三重大学カレーや梅酒『三重大学』など、本学ブランド商品の紹介・販売を行いました。



6月5日～7月4日／施設企画チーム

レーモンドホールリニューアル記念 特別写真展「美しき三重大学－四季の彩り－」

レーモンドホールにおいて、田口 寛名誉教授・特任教授が撮影した本学の風景写真約10,000枚のうち「三重大学の四季」をテーマにした選りすぐりの32枚が展示されました。



6月6日／総務チーム広報室

記者会見「世界初：妊娠中のウイルス感染モデルラットにおける胎生期及び生後のセロトニン神経の異常」

医学系研究科の大河原 剛講師、成田正明教授らのグループが、妊娠中のウイルス感染が胎児の情動や認知行動をつかさどる神経に異常を引き起こすことを発見しました。



6日／定型業務等運営・支援センター

環境ISO学生委員会による花の植え替えにキャンパス環境整備室職員が参加

教育実践総合支援センター前において、環境ISO学生委員会とキャンパス環境整備室の職員が協働で、「虹」をテーマにマリーゴールドなど8種類の花の植え替えを行いました。



12日～14日／工学部

全国大学・高専卒業設計展示会

講堂のホワイエおよび小ホールにおいて、全国の大学や工業高等専門学校などで昨年度行われた卒業制作の中から、優秀な作品(建築設計図面)約180点が展示されました。



12日／就職支援チーム

「産業界のニーズに対応した教育改善・充実体制整備事業」～三重キャリア連携会議(第1回)～

本学教員から本事業の進捗状況およびキャリア教育授業の展開について報告が行われ、各委員から改善点など様々な意見があり、大学教育の発展に繋がる有意義な会議となりました。



13日／総務チーム

平成26年度三重大学名誉教授懇談会

ホテルグリーンパーク津において、新名誉教授および勲章受章者の紹介、各理事からの近況報告などが行われ、40人の名誉教授が出席し、大変有意義な懇談会となりました。



14日／教養教育機構チーム

平成26年度高大連携第1回東紀州講座

本学の教育研究資源を木本・尾鷲高校へ開放することを目的に、西村副学長(社会連携担当)が「地域イノベーション学概論」と題して講演を行い、同高校生68人が受講しました。



18日／国際交流チーム

ジャーザン大学(サウジアラビア)が学長表敬訪問

標記大学から指導教員1人、学生7人が学長を表敬訪問し、その後、工学部校舎において工学研究科の紹介や研究室の見学が行われ、本学の工学部学生と交流を図りました。



ご報告

- ◎6/1 みえ防災・減災センター「研究成果公開シンポジウム」が開催され、三重さきもり第4期卒業生6人による研究成果発表と本学教員8人による教材・カリキュラム改善のための研究会成果報告が行われました。(みえ防災・減災センター)
- ◎6/7 「あいち・なごやESDフェスタ2014」に本学のブースを出展し、本学の環境教育や活動について紹介しました。(国際環境教育研究センター)
- ◎6/9 附属病院の北側に新しく整備された公園が、本学の三翠(空のみどり・樹のみどり・波のみどり)に由来して「翠の小径」と名付けられました。(施設企画チーム)
- ◎6/19 共通教育科目「日本史II」(山田雄司教授担当)で川上仁一社会連携特任教授が特別講義を行いました。(人文学部)
- ◎6/24 三重テレビ放送「きらめき☆三重大学!」第3回「附属病院のCT機器・MRI機器の紹介」が放送され、附属病院の佐久間 肇教授、学生リポーターの佐藤真代さんが出演しました。(総務チーム広報室)